



Welcome to Broadcast 3.0 Audio Production ^{3.0}

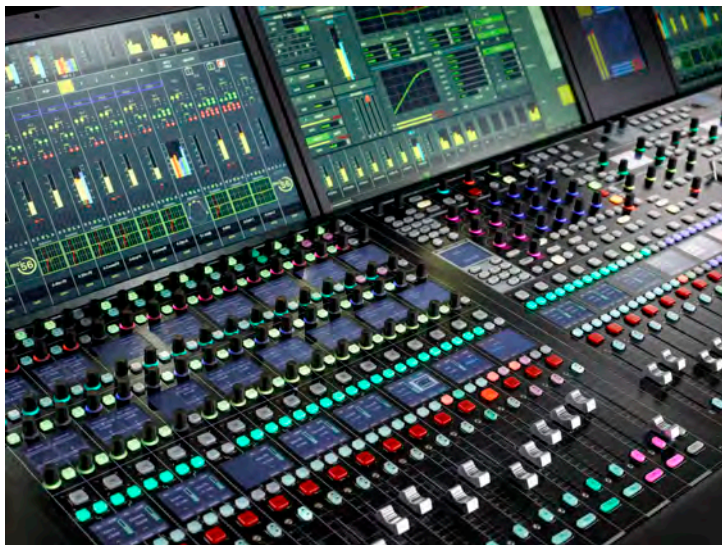


mc²56

The all-new 3rd generation

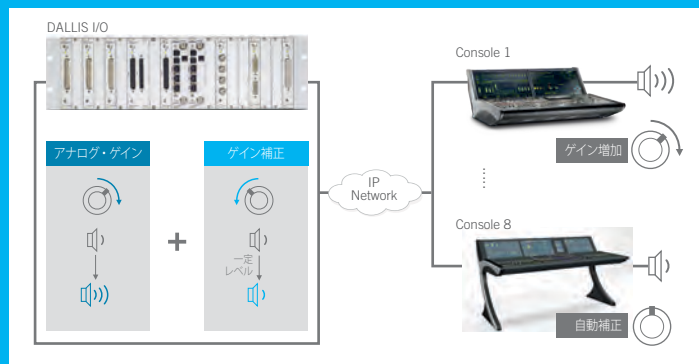
最新第3世代の **mc²56** は、可搬や中継車からスタジオ運用まで様々な用途に対応するコンパクトなサイズや柔軟性そして多機能なデザインはそのままに、フラッグシップ・コンソール **mc²96** から多くの画期的な機能を取り入れています。

また、複雑な IP ベースでの制作環境下で性能を最大限に発揮できるよう、SMPTE ST-2110, AES67/RAVENNA と Dante® をネイティブにフルサポートし、現在そして次世代の制作環境にマッチしたネットワーキング・コンソールへと進化をはたしました。



Networking with IP-Share™ Gain Compensation

mc²56 は単なるスタンドアローン・ソリューションではなく、複雑な制作インフラストラクチャー内の IP (SMPTE2110/RAVENNA/AES67/Dante®) あるいは MADi を介するネットワーク化を実現すべく根本から設計されています。DALLIS I/O を共有して使う場合、個々のユーザーが自身のゲイン設定を調節する際に、LAWO 独自の IP-Share™ ネットワーク・ゲイン補正機能が 8 台までのネットワーク接続したコンソールで意図されないゲイン変化が生じることを防止します——DALLIS I/O がネットワーク接続している全コンソールと通信し、そのユニークな IP-Share™ アルゴリズムが複数クライアントの要求に合わせて最適アナログ・ゲインを設定します。さらに、IP-Share™ は、プリアンプのアナログ・ゲインが調節される際に対応するゲイン補正が全コンソールのデジタル・ゲイン・ステージに確実に適用されるようにします。



Parallel Compression

「ニューヨーク・コンプレッション」とも呼ばれるパラレル・コンプレッションは、ドライ信号を同信号の圧縮バージョンとブレンドすることによって得られるダイナミック・レンジ圧縮技法です。この方法では、最大ピークを下げてダイナミック・レンジを狭めるのではなく、最小レベルの音を引き上げることでダイナミック・レンジを低減して、聞こえるディテールを増やします。パラレル・コンプレッションは各チャンネルやグループ、AUX、SUM に適用できます。

Automated Mixing Assistants

mc²56 の自動ミキシング能力には、自然なサウンドのアンビエント・レベルを一定に保ちながら、音を拾っているマイクと拾っていないマイクのレベルを自動的に調節できる **Automix** 機能があります。この機能は特に複数の司会者や出演者がいる生番組制作で独特な働きを見せます。**Automix** は音のカラーレーションを減らしつつ、バックグラウンド・ノイズとクロストークを最小限に抑えるために、モノとステレオから複数のサラウンド・チャンネルまでのどんな信号にも用いることができます。冒頭が切れた発言やフェード・インの遅れなどは過去のものとなり、サウンド・エンジニアは全体的なバランスと音質に集中することができます。このコンソールはダウンミックス機能を、そしてステレオ信号をごく少ないパラメータを使って驚くほど自然なサラウンド・サウンドへ確実に変換する。好評の LAWO **AMBIT** アップミックス機能をも備えています。

そして最後に重要なこと、mc²56 は、サッカーや хоккей やバスケットボールのようなクローズボール競技 (観客が入り交じってボールを奪い合う近接球技) 向けの LAWO 社製自動ミキシング・ソリューション **KICK™ 2.0** にも対応しています。

Highlights

- 16 ~ 112 フェーダーを持つフレーム
- 最大 8,192 × 8,192 のクロスポイント、888 DSP チャンネル、144 サミング・バス、128 AUX バスを持つネットワーキング/プロセッシング容量
- 44.1 ~ 96 kHz 動作
- 関連規格 (SMPTE 2110, AES67, RAVENNA, Dante®) をネイティブ・サポートする IP ベースのインフラ
- マルチユーザー運用向けに最適化
- 先進のミックス支援システム (Automix, アップミックス, ダウンミックス, KICK™ 対応)
- 21.5 インチ・フル HD タッチスクリーン
- 包括的な Audio-follow-Video 機能
- LiveView™ ビデオ・サムネイル
- IP-Share™ ネットワーク・ゲイン補正機能
- 3D/イマージブ・ミキシング・ツール内蔵
- パラレル・コンプレッション
- ラウドネス・メータリング内蔵
- 大規模制作向けに強化された信号管理機能 (スワップとリロケートを含む)

LiveView™ Video Thumbnails

mc²56 では、標準的なチャンネル番号ならびに個別テキスト・ラベルと静止画像やアイコンに加えて、チャンネルをより直感的に識別できるように mc²96 から **LiveView™** ビデオ・サムネイルを採り入れました——フェーダーに触れるだけで **LiveView™** ビデオ・サムネイルがフルスクリーン・モードに切り替わり、カメラや再生機等のそのチャンネルのビデオ・ソースの詳細なビューを映し出します。



Multi-User Operation

マルチユーザー・モードでは、16 フェーダーのベイそれぞれのロータリー・エンコーダー 64 個が重要パラメータへの直接的なアクセスを提供し、追加のセントラル・コントロール・パネルとして機能することで、第 2 のエンジニアが独立した操作とモニタリングを行えるようになります。